



# 藤代高校だより 秋号



**住所等**  
取手市毛有 6 4 0  
Tel. 0297-82-6283



十月三日(月)

読書の秋、芸術の秋

- 紙面から**
- 1 秋の学校説明会
  - 2 快挙！ インタラクティブフォーラム
  - 3 部活動紹介など
  - 4 生徒会役員紹介  
藤高トピックス  
これからの行事

## 10月29日(土) 秋の学校説明会のお知らせ!



7/29に行われた学校概要説明会(取手市立市民会館)の様子。8/1の部活動見学等を含め、1322名のご来場をいただきました。誠にありがとうございました。

本校では、今年も「秋の学校説明会」を実施します。

学校概要説明、本校及び特色ある国際教育紹介のDVD上映、質疑応答などを通して、多くの中学3年生とその保護者の皆様に、本校についての新たな発見をしていただきたいと思います。

今回は、2～3ページに掲載してある**英語インタラクティブフォーラム(高等学校A部門)**で**茨城県教育委員会教育長賞を受賞した生徒たち5名のプレゼンテーション披露**も予定しています。

生き生きとした藤高生の姿をご覧ください。

**秋の学校説明会 申込方法** ※切 10/25(火)  
 本校HP(中学生の皆さんへ)を参照ください。  
 必要事項を記入して**個人で e-mail にてお申し込み**(28setumei@fujishiro-h.ed.jp)ください。  
 申し込みに関して、不都合な点、ご不明な点がございましたら、下記担当者までお電話ください。  
 担当：教頭 佃、教務主任 熊谷  
 Tel. 0297-82-6283

日程	
9:30～	受付
10:00～ 11:00	・学校長挨拶 ・学校概要説明 ・本校及び国際教育紹介のDVD上映 ・質疑応答
11:00～ 11:40	・インタラクティブフォーラムで受賞を果たした生徒たちのプレゼンテーション ・校舎内及び部活動見学



### 県立藤代高校 平成 29 年度入学者選抜における特色選抜実施概要(予定)

募集人員の割合	分野(募集人員の割合)	出願要件	選抜資料及び配点					
			学力検査	調査書	面接	作文	実技検査	合計
12%		次のア、イの要件をともに満たす者 ア 中学校の運動部又は地域におけるスポーツのクラブチームに所属し、3年間積極的に取り組んだ者 イ 本校入学後、次のいずれかの部活動に適應できる資質・能力を有し、3年間積極的に活動する意欲のある者 野球部(男) 陸上部 ハンドボール部(男) バスケットボール部	500	200	200			900

# 快挙① 平成 28 年度英語インタラクティブフォーラム(高等学校 A 部門) 藤高生が茨城県教育委員会教育長賞を受賞

○ 日時 : 平成 28 年 8 月 23 日(火) ○ 場所 : 筑波学院大学

インタラクティブフォーラムとは、英語のプレゼンテーションを通し、広い視野から社会を理解し、発展に寄与する態度を育て、ICTを活用しながら、英語を使い双方向かつ論理的にコミュニケーションを図る力を高めるためのものです。



見事な成績を修め  
喜びを分かち合う  
藤代高校チーム

小林俊太君(牛久一)[前列左] 後藤大夢君(藤代南)[前列右]  
竹澤里菜さん(土浦三)[後列左] 坂口萌さん(中根台)[後列中]  
上條綾香さん(中根台)[後列右] ( )内は出身中学 全て高2生

## The Assertion to be Assertive 〈もっと率直になろう!〉



I can't understand girls. Why do they go to the bathroom with their friends? Can't they go to the bathroom by themselves? I wonder, is there some fantasy world beyond the door?

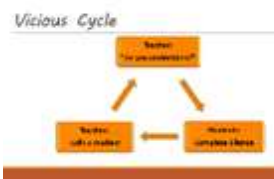
We are afraid of being known as the girl with no friends. If we see a girl who is alone, we think she has no friends because she is strange. Or rather, what does everyone think of her.

That's right! You see public opinion is extremely important for us high school girls. Thus, we always try to imitate others, or go with the flow. But sadly enough the more we try to blend in, the more we fail to assert ourselves.

This way of thinking is based on our cultural background. We Japanese are a nation who have the highest respect for harmony. For more than 1400 years, we Japanese have lived in a spirit of harmony, where cooperation is seen as a finer virtue than respecting individual opinions. This way of thinking, that self-assertion makes human relationships worse has been ingrained in us from the moment we could speak.

Have you heard the American idiom that the squeaky wheel gets the grease? In this way of thinking, the person who complains or speaks up most loudly receives the redress or attention which he or she seeks. As seen in this expression, self-assertion is affirmed in other societies. We three joined the homestay program of our high school and visited Australia 5 months ago. This experience totally changed our way of thinking. We observed the Australian students engaging in conversation with their teachers, and expressing their thoughts. They never hesitated to join the activities, nor seemed to care about the public eyes.

Every time the teacher asked a question, the students raised their hands and stated their opinions. Even when the answer was wrong, the atmosphere was great!



The teacher and other students praised the student saying, "Good try!"

At that point, I started to regret my attitude during my classes in Japan. I thought I should have stated my opinion and exchanged ideas with my classmates. I should have attended the classes actively, not passively. It would have deepened our understanding, which would have made the topic more interesting to study. This experience showed me what we could and should do for the future. It is an ideal chain of studying.



- Let's Take Action
- Say what you think positively
  - Raise our hands and state our ideas in class
  - Let's not be afraid to make mistakes

We have now realized that stating and exchanging opinions with each other will produce better mutual understanding. We can improve on our ideas by respecting each other's opinion. We know it is not easy for us Japanese, to present our thoughts, since being modest has been respected for ages in this country. But there can be no change without action. We teenagers are in a position to improve our future generation. We should state our opinion about the issues that concern us, and Japan should be open to widening their world view. This is essential for our country to play an important role in the international society.

So the first thing to do, is not difficult. Simply say what you think positively. Let's raise our hands and state our ideas in class.

Even if we say the wrong answer, it is a "good try." We shouldn't worry about making mistakes.

(次ページに続く)

We should have our own opinions and be opened to listening to others, as well as, exchanging ideas so that we can gain the best solution.

Of course we were and maybe still are the same as you. We are not good at showing our ideas in public. But we have decided to join this presentation as our first step to state our opinion in public. We are here to extend this movement to activate the class.

**Let's be the nails that stick out together. Will you say "good try" to us?**

Thank you for listening.

**【発表概要】** 日本人が「自己主張」しない理由を、日本の文化的背景など様々な視点から考えた上で、本校の生徒会長、本校海外派遣生などそれぞれの立場から、普段からもっと自分の意見を出し合う必要性を訴えました。具体的な策としては、授業中にもっと積極的に意見を出し合おう、お互いの意見を尊重し合う雰囲気を作ろう、そしてよりよい考えを生み出していこうという提案です。実際には 12 分近い発表でしたので、紙面の都合上、英文は要旨のみ掲載させていただきました。

## 快挙② 水泳競技・バタフライ(関東大会・広島インターハイ・岩手国体出場) 2 年生 渡沼悠我君(藤代南中出身)が県高校新記録を樹立

本校 2 年生の渡沼悠我君は、6 月 23 日に行われた水泳競技県大会、**200mバタフライ**において、**2分3秒67の県高校新記録**で優勝し、関東大会出場を決めました。渡沼君は「これで満足することなく、インターハイ・国体に出られるように頑張りたい」と語りました。

言葉のとおり、渡沼君は 7 月

の関東大会を皮切りに、8 月の広島インターハイ、9 月の岩手国体の出場を果たしました。

大きな舞台上、茨城県の代表として、堂々の泳ぎをすることができました。

今後、益々の飛躍を期待します。



広島インターハイでの堂々の泳ぎ(左)  
会場入口において記念写真(右)



## 活発な部活動



## 今回は野球部と男子ハンドボール部を紹介します



私たち野球部は、甲子園を目標に日々練習をしています。菊地監督のご指導のもと、限られた時間で効率よく練習をし、毎年秋春夏のいずれかでは県大会ベスト 8 以上という結果を残し続け

います。夏の大会が終わり、新チームが始動し、先日行われた大会では秋季茨城県大会の出場を決めました。過去に甲子園に 5 回出場している先輩方の実績に恥じないよう、1 戦 1 戦全力で戦い、県大会を勝ち上がっていきたいです。

毎日練習をしているので、興味のある方は是非見学に来てください。

**伊藤 圭吾君(2 年)**  
(野田市立第二中学出身)



私たち男子ハンドボール部は、ほぼ全員が初心者です。

その環境のなか、顧問の先生のご指導のもと、力を合わせ、県大会ベスト 8 以上という高い目標に向かって努力しています。

初心者でも県大会ベスト 16 に進出した、尊敬する先輩方の実績を超えることができるように、「声を出します 走ります」をスローガンに、チームの戦い方を全員で作りに上げ、

責任感×部員数＝一体感の考え方のもと、団結を深めていきます。これからの私たちの飛躍にご期待ください。



**渡邊 真言君(2 年)**  
(つくば市立並木中学出身)



## 生徒会 新しい出発！ 第 45 期生徒会役員決まる

**会長 小林俊太君(2年) 牛・牛久一中出身**

3年生の生徒会役員の先輩方が退き、私たちが生徒会活動を牽引するときが来ました。不安な気持ちは確かにありますが、精一杯頑張っていきたいと思えます。そして全校生徒の皆さんに「第45期の生徒会も良かった」と言われるよう、努力を続けていく所存です。

**副会長 上條綾香さん(2年) 龍・中根台中出身**

藤代高校の良いところを守りながら、より良い学校になるよう頑張っていきます。(前列左)

**副会長 坂口萌さん(2年) 龍・中根台中出身**

先輩方が積み上げてきたものを引継ぎながら、より前進させていきたいです。(前列右)

**書記 秋山莉帆さん(1年) 河・河内中出身**

初めて任される仕事の一つ一つがとても重要です。責任を持って行動します。(後列左)



様々な行事の立案に追われながらも、いつも笑顔の第45期生徒会役員

**書記 岡野龍樹君(1年) 取・取手二中出身**

仕事をちゃんとこなす生徒会。それが信頼を得る第一のことと思います。(後列中央左)

**会計 及川真人君(1年) 牛・牛久南中出身**

藤代高校をより良い学校にするために、この1年間、精一杯頑張ります。(後列中央右)

**会計 野川観鈴さん(1年) 取・取手二中出身**

楽しく、明るい学校を目指して頑張りますので、よろしくお祈りします。(後列右)

## トピックス 最近の行事を2つ紹介します！



### 性教育講演会を実施しました

9月14日(水)、龍ヶ崎済生会病院産婦人科医師、陳央仁先生を迎え、1年生を対象に上記講演会を実施しました。「自分を生きる～愛し愛されるために」という演題でお話をいただきました。

自分の命だけではなく、一人一人の命が大切であること、人を愛し愛されることの意味について、スライドや映像を用いて熱心にお話しいただきました。



講演を熱心に聞き入る生徒たち

### 救急法講習会を実施しました

9月6日(火)の放課後、各運動部からの代表27名が、取手市消防本部桐木署の方々より




AED(自動体外式除細動器)の使用法と心肺蘇生法について講習を受けました。そばにいる友人やチームメイトが倒れたとき、すぐに自らの力で助けられることができるよう、全員が真剣な面持ちで、講習に臨みました。

### 文化の秋 芸術の秋 運動の秋

秋の藤代の  
行事を紹介

#### 文化の秋

①9月29日(木)   
インターナショナルデー

②11月14日(月)  
青年海外協力協会主催

中国高校生  
訪日団約30  
名が来校



#### 芸術の秋

(吹奏楽部演奏会)

①10月28日(土)10:00~12:30~  
「第25回ふれあいまつり」  
(JAとりで総合医療センター)

②11月13日(日)16:30~  
「藤代イルミネーション点灯式」  
(水と緑と祭りの広場)



#### 運動の秋

①9月27日(火)  
球技会

②10月26日(水)  
体育祭

③12月9日(金)  
駅伝大会

